

2025年7月1日

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会

## 広報・PR活動の最高峰を選出する「PRアワード 2025」

### 2025年度の審査団 10名を発表

エントリー受付は8月中旬から10月末を予定

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（所在地：東京都港区、理事長：山口恭正、略称：PR SJ）は、「PRアワード 2025」を開催するにあたり、2025年度の審査団を発表いたします。

審査委員長には田上智子氏（株式会社シナジア）が就任し、審査団全10名はパブリックリレーションズのプロフェッショナルの方々に加え、学識経験者やジャーナリストの方々で構成しています。多彩なエントリーに対し多角的な視点で評価を行うことにより、広報・PR活動の最高峰を選出するアワードの実現を目指します。

なお、「PRアワード」は、一般企業・団体の広報部門やPR会社の施策に留まらず、社会との共創を通じてビジネスと世の中を動かした Public Relations の実践事例を広く募集し、審査を通して日本を代表する優秀な活動を表彰・公開するものです。日本のコミュニケーション技術の更なる質的向上と、人材の育成に資するとともに、パブリックリレーションズに対する一層の理解促進を目的としています。

前身となる「PR活動顕彰」は1961年に始まり、2001年に「PRアワードグランプリ」としてスタートしてから本年度で25年目となり、今年から「PRアワード」と改称します。

詳しくは次頁をご確認ください。

この件に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

## 審査委員（敬称略、50音順）

### ■審査委員長（敬称略）



田上 智子 株式会社シナジア 代表取締役

<経歴>

新卒でP&G 日本法人に入社、日本・シンガポールオフィスにて、ブランドマーケティング、ブランド PR、企業広報を担当。その後、(株) 刀での経営コンサルティング経験を経て、(株)資生堂 チーフコーポレートコミュニケーションオフィサーに就任。

24年9月 社会発想で事業成長をもたらすマーケティングコンサルティング会社、(株)シナジアを創業。

カンヌライオンズ 2024 PR 部門 日本代表審査員

2019～21、24 年～ PR アワードグランプリ審査委員

### 審査委員長 コメント

PR アワードは、社会と誠実に向き合い、共感と行動を生む数々の取り組みを顕彰してきました。いま PR は、企業活動の一部ではなく、社会と企業の関係性そのものをつくる力です。共感、行動、そして成果を生むストーリーが、ビジネスと社会の未来をつくる。このアワードを通じて、そのような真のパブリックリレーションズの事例に光を当てていきたいと思っています。審査団一同、創造性と戦略性を兼ね備えた PR 活動に出会えることを心から楽しみにしています。

### ■審査委員(9名)（敬称略／氏名 50音順）



植野 友生

味の素株式会社

食品事業本部 マーケティングデザインセンターコミュニケーションデザイン部  
コミュニケーション戦略グループ PR チーム長



木村 友輔

株式会社博報堂

PR 局 PR プランニング 1 部 部長 / チーフ PR ディレクター



国枝 智樹

上智大学

文学部新聞学科 ・ 准教授



小林 正史

株式会社プラップジャパン

戦略企画部 部長 / Group Planning Director



竹下 隆一郎  
株式会社 TBS テレビ  
特任執行役員 Cross Dig with Bloomberg  
チーフコンテンツオフィサー



河 咲珍  
國學院大學  
観光まちづくり学部 観光まちづくり学科 准教授



橋本 良輔  
株式会社電通 PR コンサルティング  
統合コミュニケーション局 次長



南部 かおり  
シック・ジャパン株式会社  
マーケティング本部 コミュニケーション部長



横田 和明  
井之上パブリックリレーションズグループ  
株式会社日本パブリックリレーションズ研究所  
取締役副社長

## PR アワード 2025 応募概要（仮）

※一部予定含みます。決定次第再度ご案内いたします。

### ◇ エントリー条件

企業・団体が実施または参加したコミュニケーション活動であり、活動開始時期に関わらず直近1年間（2024年8月以降）に成果があがったもの。

※現在継続している活動を含む

※過去にエントリーした案件も、上記条件に当てはまれば再度エントリー可

### ◇ スケジュール

- エントリーシート公開 : 2025年8月1日（金）
- 募集開始 : 2025年8月20日（水）
- エントリー説明会 : 2025年8月5日（火）開催予定
- 早期エントリー締切 : 2025年9月15日（月）中に受付記録があるもの
- 最終エントリー締切 : 2025年10月15日（水）17:00 必着
- 審査 : 一次審査会：2025年11月10日（月）  
最終審査会：2025年11月27日（木）
- 表彰式 : 2025年12月10日（水）16:30~20:00 予定

### ◇ エントリー方法

- ① PRSJ ウェブサイト「PR アワード 2025」（8月1日オープン）からエントリーシートをダウンロードし、ご記入ください。
- ② エントリーフォーム（8月20日受付開始）に必要事項を入力しエントリーシートを添付後、登録を完了してください。  
※自動返信の確認メールが届かない場合、受付が正常に完了していない可能性がありますので、事務局までお問い合わせください。
- ③ 全てのエントリー締め切り後に、エントリー料の請求書を送付いたします。  
2025年11月30日（日）までにお振込みをお願いします。

### ◇ エントリー料

早期エントリー：12,000円（税込）／1件（振込手数料別途）

最終エントリー：25,000円（税込）／1件（振込手数料別途）

### ◇ 審査方法

詳細検討中のため、決定次第ご案内いたします。

## 添付資料 1

### 「PRアワード」前年度受賞一覧（会社名は当時）

※2023 年以前の受賞エントリーについては下記 URL からご覧いただけます。

<https://prs.j.or.jp/pr-award/list/>

2024 年度

#### 【グランプリ】

◇アルバイトの立ちっぱなし問題解決を目指す「座ってイイッス PROJECT」

事業主体：(株)マイナビ

エントリー会社：(株)マイナビ / (株)博報堂 / (株)TBWA HAKUHODO

#### 【ゴールド】

◇無名だった BtoB のニッチな下請け町工場を、毎月 2000 人以上が殺到する人気企業に変えた  
“ファンづくり活動”

事業主体：(株)島田電機製作所 / エントリー会社：(株)島田電機製作所

#### 【シルバー】

◇情熱があれば、だれでも音楽家。「だれでも第九」プロジェクト

事業主体：ヤマハ(株) / エントリー会社：(株)電通東日本

◇海外評判で透明醤油に再注目をつくる「透明醤油 市場浸透プロジェクト」

事業主体：(株)フンドーダイ / エントリー会社：(株)はずむ

◇メルカリで出会えるもので作った「ウチの実家」

事業主体：株式会社 メルカリ

エントリー会社：(株)プラチナム / (株)EPOCH / (株)thaw / (株)メディアコンシェルジュ

◇睡眠計量 e-SPORTS CUP「SLEEP FIGHTER」

事業主体：エスエス製薬(株) / エントリー会社：(株)電通

◇「池袋ハロウィンコスプレフェス」10 年にわたる地域とのコミュニケーションが築いた”聖地”

事業主体：(株)ダウンゴ

エントリー会社：池袋ハロウィンコスプレフェス実行委員会（豊島区/ダウンゴ/サンシャインシティ/アニメイト/ハコスタ）

◇選択的夫婦別姓を企業や生活者と考える「Think Name Project」

事業主体：(一社)あすには

エントリー会社：(株)電通デジタル / (株)プラチナム

#### 【ブロンズ】

◇世界そして未来へ。「ドン・キホーテ」の根強いネガティブイメージを変革する 5 年間のブランディング活動

事業主体：(株)ドン・キホーテ

エントリー会社：(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス / (株)オズマピーアール

◇～予期せぬ災害に、予期せぬ訓練を～「とつぜんはじまる避難訓練」 in 那覇市

事業主体：LINE ヤフーコミュニケーションズ(株) / 沖縄県那覇市

エントリー会社：LINE ヤフーコミュニケーションズ(株)

◇徹底したローカル施策で、世界ブランドの象徴が関西で生んだ“奇跡の共感”「おかえり!カーネル」人形納め

事業主体：日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)

エントリー会社：(株)オズマピーアール

◇特茶の反論 -ひろゆきさん、こちらにはエビデンス※があるんです。-

事業主体：サントリー食品インターナショナル(株)

エントリー会社：サントリー食品インターナショナル(株) / (株)SIGNING

◇バイトル「高校生アルバイト応援プロジェクト」～闇バイトから身を守る、高校生への啓発授業～

事業主体：ディップ(株) / エントリー会社：(株)マテリアル

◇コレクティブインパクトのアプローチで挑む!どの国よりも先に HIV/AIDS 流行終結を目指す「HIV/AIDS GAP6」

事業主体：ギリアド・サイエンシズ(株) / エントリー会社：(株)オズマピーアール

◇買い物にもう一つの基準”環境貢献”を。新たな単位 Earth hacks「デカボスコア」

事業主体：Earth hacks(株) / エントリー会社：(株)博報堂 / (株)SIGNING / (株)博報堂ケトル

#### 【審査委員特別賞】

◇“鬱憤”から PR アイデアを考える新アプローチ「鬱憤構文®」

事業主体：(株)電通 PR コンサルティング

エントリー会社：(株)電通 PR コンサルティング

## 添付資料 2

### 公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会について

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会（略称：PRS J）は、日本PR協会（1964年結成）と日本PR業協会（1974年設立）が1980年に合併統合され、時代に即したPRの在り方の探求とPRの啓発・普及を図るために設立されました。

現在は、一般の企業・団体の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに有識者などの個人会員を含む約700名で組織されているパブリックリレーションズ（PR）のプロフェッショナル団体です。2012年4月には公益社団法人の認定を受けました。

主な事業としては、「各種研修」「セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、「協会ニュース」「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「日本PR大賞PRパーソン・オブ・ザ・イヤー」、広く社会や地域の発展に寄与した人物・団体を表彰する「日本PR大賞PRシチズン・オブ・ザ・イヤー」の運営などを行っており、これらの活動を通じてパブリックリレーションズの普及と啓発、広報・PRスキルの向上、倫理の徹底を推進しています。

2007年には、PRプロフェッショナルとしての知識やスキル、職能意識を認定する「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外の広報・PRパーソンや、広報・PRに興味を持つ学生など、幅広い人々に「PRプランナー」などの資格を付与しています。

2009年10月、時代の要請に応える広報・PR人材育成センターを目指し、実務能力の向上を目的とした「広報PRアカデミー」（現在は「パブリックリレーションズ実務講座」）を新たに開講いたしました。

また2018年10月、PRプランナー試験に対応した公式テキストを全面改訂し、『広報・PR概説（1次試験対応テキスト）』と、『広報・PR実践（2次・3次試験対応テキスト）』を、2019年6月には『広報・PR資格試験参考問題集』を出版し、毎年改訂版を発刊しています。

2019年6月、パブリックリレーションズ活動の指針を定めた「PR活動ガイドライン」を策定いたしました。PRの仕事に携わるすべての関係者に向けて、PR活動のあるべき姿を提示するとともに、高い倫理観の下でPR活動の社会的責任を強く自覚することを求めています。

当協会はこれらの活動を通じて、広報・PRの啓発と普及、発展に努めています。

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会  
〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F  
TEL : 03-5413-6760 FAX : 03-5413-2147